



令和6年2月 川内市医師会在宅医療支援センター発行
 住所…薩摩川内市大小路町70番26号
 TEL…0996-22-4021
 FAX…0996-22-8114
 H P…https://iisennet.jp

QRコードより
 いいせんネット
 ホームページに
 アクセスできます



平成31年2月にいいせん便り発行を開始しました。各協議会の皆様にご協力いただき、このたび第16号を発行することができました。バックナンバー(過去発行分)を「いいせんネットホームページ」で見ることができますので、よろしければご覧ください。

川内市医師会は、薩摩川内市と受託契約を結び在宅医療推進事業に取り組んでいます。在宅で医療や介護が必要になっても在宅医療を受けながら最期まで自分らしい生活をする「在宅医療」という選択肢を知っていただくために、在宅医療支援センターの活動や医療・介護職の取り組み・在宅で役に立つ豆知識などの情報を発信しています。

薩摩川内市版 いいせん医療資源ガイドブック 配布開始！

「急ぎで訪問診療してくれる医療機関を探したい」「毎回休日や診療時間を調べるのが面倒」「その情報は最新？間違いない？」

そんな専門職の皆さんの声に応えたガイドブックが完成しました。

- 薩摩川内市の無床診療所、有床診療所、病院、歯科医院、薬局、訪問看護ステーションを網羅
- 探しやすいエリア別 (川北・川南、中学校区、旧川内市以外の町、50音順)
- 訪問、在宅診療の可否、対応する検査や治療も詳細に記載
- 基本情報や予約方法、特徴等もひと目でわかる見開きレイアウト

これまでインターネットや電話で探していた「今知りたい医療資源情報」を、タイムリーに確実に探せるガイドブックです。各事業所に直接確認した最新情報を掲載しており、定期的に新しい情報に刷新していく予定です。「役に立ったよ〜」「こんな情報もあったらいいな」などの皆様の声もお待ちしております。日頃の業務に是非ご利用ください。



薩摩川内市では  **かごネット** 運用開始しました



詳しくはHPで

かごネットは、病院、診療所、歯科、調剤薬局、介護事業所等を相互につなぐ医療介護情報ネットワークです。これまで複数の医療機関に分散されていた患者さんの医療情報を連携カルテとして共有することで、診断や治療、調剤などを行う際により正確な診断、安全な処置などができるようになります。

■ 登録するメリットは？

受診時に「かごネットカード」を提示すると、医療機関があなたの医療情報やアレルギーについて確認できるため、個人に合った適切で安全な医療を受けられるようになります。

■ 登録するには？



※市内5医療機関 (済生会川内病院、森園病院、医師会立市民病院、大海クリニック、大海宮崎クリニック) 薩摩川内市役所に登録窓口を設置しています (R6.2月現在)

職員向け出前講座をお受けします

センターの職員が無料で出前講座に参ります。部署勉強会等にご活用ください。
 【内容例】・在宅医療とは ・バイタルリンクの活用方法 ・口腔ケアの基礎知識
 ・毎日の口腔ケア ・義歯のお手入れ方法 ※その他相談に応じます。



ケアマネな歯科衛生士のコラム

介護保険の課題分析項目の一部改正について

厚生労働省老健局が発信している介護保険最新情報Vol.1178で「介護サービス計画書の様式及び課題分析項目の提示について」の一部改正が公表されました。今回の改正では課題分析項目の内容がより細分化されています。

歯科に関する改正後の主な変更内容

標準項目	項目の主な内容 (例)
健康状態	・かかりつけ歯科医の有無
口腔内の状況	・歯の状態 (歯の本数、欠損している歯の有無等) ・義歯の状況 (義歯の有無、汚れ・破損の有無等) ・咬み合わせの状態 ・口腔内の状態 (歯の汚れ、舌苔・口臭の有無、口腔乾燥の程度、腫れ・出血の有無等) ・口腔ケアの状況

困った困った…というケアマネさんの声が聞こえてきそうですが…

そこで、在宅医療支援センターでは、口腔領域に関するミニ勉強会を企画したり研修会などのご相談に対応しています。また、事業所などに向いて「もう少し歯科の知識を深めたい」「アセスメントのポイントや評価の仕方を知りたい」「アセスメントしてもその後がわからない」等の出前講座も可能ですので遠慮なくご相談ください。

(歯科衛生士 川原宜子)



ご存じですか？

介護支援専門員川薩支部の活動

鹿児島県介護支援専門員協議会
 川薩支部事務局
 田代 隆一

介護支援専門員川薩支部では、現在薩摩川内市とさつま町において、67事業所、141名の介護支援専門員の会員が入会されています。

利用者本人の尊厳の保持と自立支援に繋げることが我々の職能であり、日々の研鑽や新しい知識の習得など会員向けへの情報提供や発信を主な活動としております。

2006年から言われ続けた「2025年問題」が、都会よりも早く我が町で、身近に感じるようになってきました。どの職種においても人材については同様の課題を抱えていますが、一職能団体として、

- ・地域の介護支援専門員へのサポート
 - ・他機関や関連団体への相互協力
- など、我々介護支援専門員ひとりひとりではできなくとも、多職種が連携することできるような、地域での組織づくり (ALL薩摩川内) へ協力できるような活動を行っていきます。



行政との情報連絡会 (薩摩川内市)



災害ボランティアセンター設置訓練 (社会福祉協議会への参加協力)